



○タイ研修報告

8月1～7日に「うごまち未来の学校」のソトナカ交流の一環で本校生徒5名がタイで研修してきました。研修してきた内容を報告してもらいます。

(1)高橋さん

私たちは8月1日から7日の1週間、タイに短期留学をしてきました。私の課題は、タイ研修で日本とタイの病院の違いを見つけることでした。実際にサコンナコン県にある病院に行ってきました。タイ式の風邪の治し方を聞いてきました。タイでは特別な治療はなく、日本とほとんど同じ治し方でした。

タイに行って気づいたことは、病院の入り口には扉がなくオープン状態でした。日本でそういった状況だと、患者の資料がなくなったり受付のお金が盗まれたりと緊急事態では済まないと思いました。

また、私は看護師になり青年海外協力隊に入ることを目指しています。テレビや新聞などでも取り上げられていることで、発展途上国の人たちを助けたいと思ったのがきっかけです。実際に行くことで分かったことは、タイは10個の病気にしか保険がないこと、機械や技術の発達がありました。

タイ短期留学に参加して様々なことを学ぶことができよかったです。



(2)小島さん

私は、今回のタイ研修ではタイの人たちとコミュニケーションをとることを目標として向かいました。タイに行った際は西馬音内盆踊りを通しての交流や、グーグル翻訳などを利用してコミュニケーションをとろうと考えていました。

研修中にタイの大学生の方々と交流する機会があったのですが、思うように英語での意思疎通ができず、とても後悔しました。今回の研修に参加したことで私は、自分が今まで何のために英語を学んできたのか、何のために英語を学ぶべきなのかということについて深く考えることができたと思います。

これから私は、相手に自分の思想や気持ちを伝えるための英語力、相手の思想や気持ちを知り理解するための英語力を身につけたいと思いました。



(3)佐藤さん

私は、タイ研修3日目にサコンナコン県にあるタートナライウィッティー高校に行ってきました。そこで、日本の伝承遊び（おしくらまんじゅう、トントン相撲）を紹介してきました。伝承遊びを教え楽しんでもらうだけでなく、日本の歴史や環境に触れてもらうのが目的です。例えば、おしくらまんじゅうは寒さが厳しい冬にみんなでくっつき合って体を温めるというところに起源があります。このように、伝承遊びにはその国の歴史や環境が深く絡んでいるのです。伝承遊びを教えるなかで目的としていたことがもうひとつあります。私は、臨機応変に対応する力、判断する力がありません。今回、遊びを紹介する中で文化の壁や言葉の壁にふれることによって対応力、判断力を向上させることができるのではないかと考えておりました。英語がなかなか通じなかったらボディランゲージを使ったり絵を描いたりなど、その場で判断し対応することができたと思います。今回の研修で対応力、判断力が少し向上したことによって自信を持つことができました。

自信がついたことによって、町や学校が企画した取り組みに参加したいという気持ちが強くなりました。たくさんの取り組みに積極的に参加して人間的魅力を高めていきたいと思うようになりました。

(4)石垣さん

私は、8月1日から8月7日の一週間タイ研修に参加しました。様々な方々と交流することを目標にタイに行きました。自分の好きな音楽から話の話題を広げていき、学校のことや私生活のことなどたくさんいろいろな会話をしました。そこで、コミュニケーション力の向上、積極性が身についたと思います。言葉は違えど翻訳アプリを使ったり、英語で会話したりすることでたくさんのお話をし、仲良くなれたときはすごく嬉しかったです。また、今まで以上に英語には興味湧き英語が好きになりました。自分に自信が無く、新しい自分になることが目標を通してのミッションで、タイに行く前よりレベルアップができた気がします。



普段、経験できないようなことが沢山あり充実した日々でした。これらの体験は将来必ず役に立つと思います。タイに限らず違う環境に行けばどうにかしようとしてレベルアップができると僕は思います。チャレンジ精神を大切に自分のできることをこれからの生活に役立てていこうと思います。

(5)高橋さん

私は、タイに行く前は人前で話すのが苦手で自信がありませんでした。だから私の目標は、自分の考えを相手に伝えること、また、タイに行ってやりたいことは踊りでの交流と日本とタイの「味」の比較でした。

タイの料理は多彩なハーブを使用して酸味や辛味がアクセントになる味で日本の出汁を使った味とは全く違い、とても美味しかったです。タイ舞踊の方は西馬音内盆踊りと手の形が似ているもの、踊り全体としてはストーリー性があってとても魅力的な踊りでした。踊りの一部だけタイ舞踊の手の動きをタイの大学生に教わることができました。

研修では、ジェスチャーや自分の知っている単語を使って話すことができましたが、自分が満足する程ではありませんでした。だから、もっと英語を話せるようになりたいと思いました。タイ研修を通して、目標である自分の考えを相手に伝える力が少し向上できたかなと感じました。

